

行政文書開示請求書

平成29年10月22日

(行政機関の長)
環境大臣

殿

氏名又は名称： (法人その他の団体にあつてはその名称及び代表者の氏名)

鶴田真子美

住所又は居所： (法人その他の団体にあつては主たる事務所等の所在地)

〒 305-0000

連絡先：

090-6112-



行政機関の保有する情報の公開に関する法律第16条第1項の規定に基づき、下記のとおり行政文書の開示を請求します。

記

1 請求する行政文書の名称等

(請求する行政文書が特定できるよう、行政文書の名称、請求する文書の内容等をできるだけ具体的に記載してください。)

別紙の通り

2 求める開示の実施の方法等 (本欄の記載は任意です。)

ア又はイに○印を付してください。アを選択された場合は、その具体的な方法を記載してください。

ア 事務所における開示の実施を希望する。

<実施の方法> ① 閲覧 ② 写しの交付 ③ その他 ()

<実施の希望日>

イ 写しの送付を希望する。

開示請求手数料 (1件300円)		(受付印)
---------------------	---	-------

*この欄は記入しないでください。

担当課	
備考	

<別紙>

平成23年度及び24年度福島県警戒区域内の被災ペットの保護及び飼育管理業務に関し、

1. 落札業者である一般財団法人自然環境研究センターが提出した企画書及びその添付書類の一切
2. 業務委託に関する契約書及びその関連書類の一切
3. 委託された業務に関し、業者から提出された報告書その他業務遂行の内容 (内部被ばく量調査の実施や捕獲、生息状況調査、捕獲活動、捕獲器等物品の購入、臨時シェルター設置に関わるすべての下請け作業の内容、その関連文書を含む) に関して記された文書の一切
4. これまでに業者に対して支払われた金員を明らかにする文書 (下請け業者からの見積書・請求書、下請け業者に対する領収書、人件費、シェルター建設費を含む)
5. 一般財団法人自然環境研究センターがこれまでに落札した環境省の事業名及び事業年度及びその企画書と報告書

*年度末に全ての報告が出るとしても、現在、今夏の生息状況調査による目視の頭数及び捕獲頭数等は環境省のHPに公表されており、これらに関しては現時点でも何らかの中間報告がなされているはずである。